

62. 病床稼働率(一般病床)

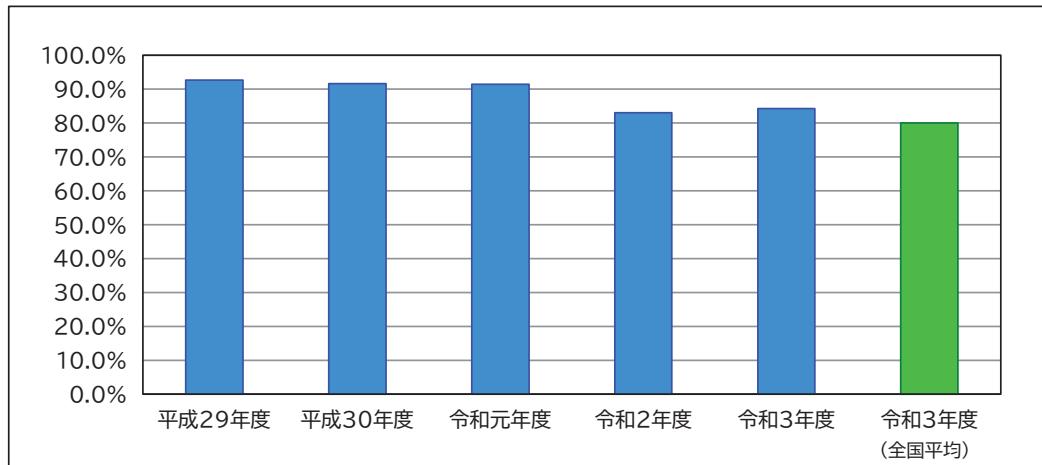
項目の解説

一般病床の運用に関する効率性を表す指標です。ただし、急性期医療を担うために、救命救急センター機能における空床確保も含め、常に利用可能な病床を提供する必要もあるため注意が必要です。

近年では、新型コロナウイルス感染症による影響も生じています。

当院の実績

九州大学病院					全国平均
平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和3年度
92.6%	91.6%	91.4%	83.0%	84.3%	80.0%



*「全国平均」は、国立大学病院の平均値(四捨五入)を示します。

定義

各年度ごとの一般病床における病床稼働率です。以下の式で算出します。

$$\text{病床稼働率} = (\text{「入院患者延数」} \div \text{「延稼働病床数」}) \times 100$$